

韓国・大田広域市からの帰国報告①

■ 市長表敬訪問

- ・ 今後の姉妹都市交流について意見交換



意見交換の様子

■ 「姉妹都市間 民間交流活性化に関する協定」締結式

- ・ 両市の市民が相手都市を訪問した際に、観光・文化・スポーツ施設を割引料金で利用できる制度の創設に合意
(札幌市の姉妹都市としては初の協定)



協定締結式の様子

韓国・大田広域市からの帰国報告②

■ 0時まつり

・ 出席行事

タイムトラベルパレード
開幕式典

・ 内容

ヒット曲「大田ブルース」の歌詞から
着想を得て命名

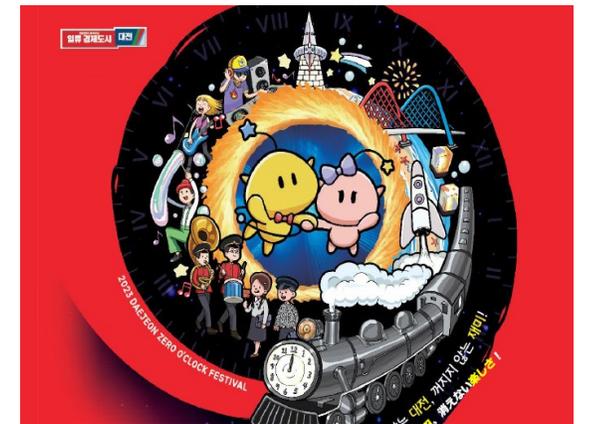
タイムトラベルをテーマに、期間中は
毎日0時まで、多彩なイベントを実施



李市長とのパレード行進



開幕式典での挨拶



メインビジュアル

韓国・大田広域市からの帰国報告③

- 視察先①：大田コンベンションセンター
 - ・ 第1展示場（2008竣工）と第2展示場（2022竣工）の位置付けや機能に関する説明



大田コンベンションセンター視察の様子

韓国・大田広域市からの帰国報告④

■ 視察先②：ドゥンサン小学校

- ・ 2023年2月に札幌市立澄川西小学校と姉妹校提携
- ・ 今後の交流について意見交換



ドゥンサン小学校視察の様子

韓国・大田広域市からの帰国報告⑤

■視察先③：オーワールド

- ・動物園・植物園・遊園地の複合施設
- ・2010年の姉妹都市提携時に
円山動物園と動物交換を実施



オーワールド視察の様子

韓国・大田広域市からの帰国報告⑥

■ 視察先④：NEXPERIUM

- ・ 大田市の特色である科学産業を活用し、韓国トップレベルの科学技術を楽しく学べる施設



NEXPERIUM視察の様子

●韓国・大田広域市からの帰国報告について

姉妹都市である韓国・大田広域市の李 莊雨（イ ジャンウ）市長から招待を受け、同市で開催された「0時祭り」等に参加するため、8月10日から12日まで同市を訪問しました。

今回の訪問を契機として、今後もさまざまな分野においてさらに友好を深め、交流を発展させてまいります。

1 訪問先

韓国・大田広域市

2 訪問者

5 人（市長、市長室長、国際部長、国際交流担当係長、国際交流員（通訳））

3 訪問日程

8月10日（木）～12日（土）

4 主なスケジュール

日 程	内 容
8月11日（金）	<ul style="list-style-type: none">・市長表敬訪問・「姉妹都市間民間交流活性化に関する協定」締結式・0時祭り出席・大田コンベンションセンター視察・ドゥンサン小学校訪問・オーワールド視察・NEXPERIUM 視察

5 主な訪問先

(1) 市長表敬訪問

李市長を表敬訪問し、今後の姉妹都市交流について意見交換を行った。

李市長から、0時祭り開催に係る意気込みのほか、さっぽろ雪まつりに合わせた大田広域市の文化芸術関連団体や経済界の訪問など、両市の交流拡大に向けたさまざまなアイデアが示され、札幌との交流に対する期待の大きさが感じられた。



(2) 「姉妹都市間民間交流活性化に関する協定」締結式

両市の人的往来を活発にし、友好関係を一層深めることを目的として、両市の市民が相手都市を訪問した際に、特定の観光・文化・スポーツ施設を割引料金で利用できる制度の創設に合意し、協定書に署名した。詳細は、別紙参照。



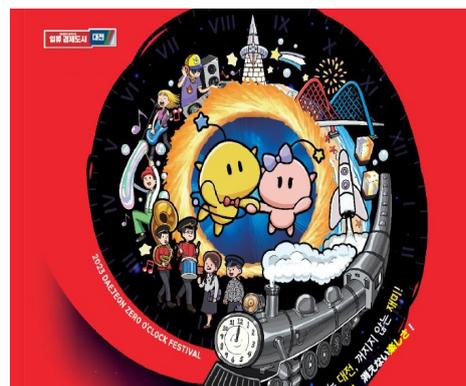
(3) 0時祭り

都心部ににぎわいを生み出し、楽しみながら暑さを乗り切る新たな夏の風物詩とすることを企図した祭り。

「タイムトラベル」がテーマとなっており、開幕式典では大田広域市の過去から現在、さらに未来に向けた発展の様子を、映像や音楽、演劇などを通じて表現。

大田駅前から発する約 1.5 km の幹線道路を 1 週間にわたって歩行者天国とし、K-POP などの音楽を主体としながら、期間中は毎日 0 時まで会場内各地でさまざまなイベントが実施された。

開幕前のパレード行進に参加したほか、開幕式では姉妹都市・札幌を代表して、来賓として唯一、あいさつを行った。



(4) 大田コンベンションセンター

第1展示場（2008年竣工）と第2展示場（2022年竣工）で構成され、前者は会議やセミナーに、後者は展示に適したMICE施設として設計されている。

第2展示場は地下2階、地上3階の建物内に展示場3室、多目的ホール1室、会議室3室、レストラン3カ所を有し、最大展示面積は10,151㎡。

各施設の特色や活用状況について説明を受けた。



(5) ドウンサン小学校

2022年度、札幌市立澄川西小学校と2回のオンライン交流を実施し、6年生各50人がそれぞれの学校生活や文化を紹介して友好を深めた。これを契機として、2023年2月に姉妹校提携を締結。2023年度も7月に初回のオンライン交流を実施している。

札幌市との交流に尽力されている、同校のパク・ジョンヨン校長先生と会談したほか、サッカークラブ所属の児童たちと交流した。



(6) オーワールド

動物園・植物園・遊園地の複合施設。2010年の姉妹都市提携を記念して円山動物園と動物交換を実施し、円山動物園から贈ったリスザルとその子孫が元気に暮らしている状況について説明を受けた。

また、今年10月にはサル館が新築されるほか、遊園地も幅広い年代に対応するため増強予定であることなど、集客力向上に積極的に取り組んでいる状況を確認した。



(7) NEXPERIUM

「新世界百貨店 アート&サイエンス店」内に立地する科学技術体験施設。2021年にオープンし韓国科学技術院（科学分野では韓国トップの国立大学）と連携し、最新の科学技術を体験できるミュージアムやラボを設置している。

今回実施していた YouTuber とのコラボ企画展では、子どもの素朴なアイデアを、著名な YouTuber が工学技術を駆使して具現化。完成物だけでなく、制作の過程と失敗例を動画で展示することで、楽しく、分かりやすく科学の魅力を伝える工夫が感じられた。



【問い合わせ先】

総務局国際部交流課 太田・細川

電話：211-2032 ファクス：218-5168

韓国・大田広域市との「姉妹都市間民間交流活性化に関する協定」の締結について

1 概要

(1) 協定名

姉妹都市間民間交流活性化に関する協定

(2) 連携の経緯

2023年2月に李市長が来札された際に、札幌市・大田広域市の人的往来を活発にし、友好関係を一層深めることを目的とした協力体制の構築について提案を受け、協議を重ねた結果、両市の市民が相手都市を訪問した際に観光施設等を割引料金で利用できる制度を設置することに合意し、協定締結に至ったもの。札幌市が姉妹都市との間で同種の協定を締結するのは、今回が初めて。

(3) 協定の内容

相手都市を訪れた市民は、免許証等の住所が記載された身分証を提示することにより、対象施設において利用料等の割引を受けられる。

(4) 協定発効時期

2024年1月以降（予定）

※ 具体的な時期については、大田広域市と調整し決定する。

2 対象施設および割引料金額

(1) 札幌市

施設名	割引前の金額 (一般料金)	割引後の金額	割引率 (概算)
札幌市時計台	200円	180円	10%
札幌芸術の森美術館（特別展）	都度設定	都度設定	10%
札幌芸術の森美術館（所蔵品展）	200円	180円	10%
札幌芸術の森野外美術館	700円	630円	10%
本郷新記念札幌彫刻美術館（本館常設展）	300円	250円	17%
本郷新記念札幌彫刻美術館（記念館）	200円	150円	25%
豊平館	300円	270円	10%
円山動物園	800円	720円	10%
札幌オリンピックミュージアム	600円	540円	10%
札幌ドーム（展望台）	520円	470円	10%
札幌ドーム（ドームツアー）	1,050円	950円	10%
札幌ドーム（共通券）	1,250円	1,130円	10%

(2) 大田広域市

※ 1 ウォン=0.11 円(2023. 8. 23 時点)

施設名	割引前の金額	割引後の金額	割引率
大田オーワールド (動植物園と遊園地の複合施設)	17,000 ウォン	調整中	
地下鉄乗車料	1,250~1,400 ウォン		
交通文化研修院 (児童用交通安全体験教育施設)	3,000 ウォン		
医療観光プログラム	プログラムによる		
大田サイエンスツアー (研究機関のツアーなどのプログラム)	30,000 ウォン		
ハンバップール	4,300 ウォン		
ヨンウン国際プール	4,300 ウォン		
大田芸術の殿堂 (大田を代表する総合公演施設)	公演内容による		
大田市立ヨンジョン国楽院 (伝統公演中心の総合公演施設)	公演内容による		
大田市立美術館	500 ウォン		
古岩イウンノ美術館 (画家イウンノの作品展示)	1,000 ウォン		

※ 現時点の予定であり、協定発効までに変更になる可能性あり。